

問 広域避難計画策定の責任と検証は

答 災害対策基本法に基づく自治体の責務

無党派 清宮 寿子 議員



議員 9月議会で、避難計画を議会での検証の必要性を質問した。村が責任をもって策定するとした責任を持つとは具体的にどういうことか。

村民生活部長 災害対策基本法に基づき自治体の責務として、村が主体的に策定するものと捉えている。

議員 東京都の豊洲市場の盛り土問題で明らかになったように、行政は組織の長が責任を果たすことは難しい構造。11月、福島沿岸で津波警報が発令され、自家用車による避難が交通渋滞で困難だった。東海第一原発でも避難時には同じこと。課題は山積。年度内の作成は困難との報道だが、3月末までに策定はしないことか。

村民生活部長 村民の一定程度の理解が得ら



白方地区防災訓練

なければならぬと思っており、年度内の計画策定は難しい。
議員 事故が起きた時、住民の命が守られなくなった場合、計画策定者が責任を持っていないのは明らか。だからこそ避難計画に住民の意見が反映されていることを議会が検証すべき。

村民生活部長 議会からの意見・提案等は、計画への反映に努める。

問 道路整備の評価基準を定めるべき

答 点数評価が導入可能か調査研究する

新政とうかい 吉田 充宏 議員



議員 道路整備に関する要求が多いなか、限られた予算で要望の順位付けをどのように行い、優先順位を定めているのか。

建設農政部長 6つの地区で立ち上げている「みちづくり検討委員会」で「みちづくり基本計画」に基づき整備を進めている。みちづくり検討委員会では、各単位自治会から寄せられた要望書の優先順位を協議し、整備路線を決定している。

議員 建設農政委員会では、道路整備の優先順位評価基準を定めている宇部市を調査研究し、透明性の高い道路整備を推進していることを確認した。東海村においても道路整備の評価基準を定め、透明性のある管理を行うべきと考えるが見解を伺う。

建設農政部長 東海村は、点数評価によって優先順位を決めていない。議員ご指摘の、点数評価によって優先順位をつける方法は客観性や透明性を高める方法として有効と考えるので、宇部市の手法も参考にし、導入が可能かどうか調査研究する。



みちづくり検討委員会（危険箇所の現地確認）